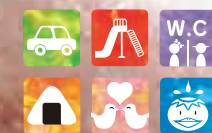


みさか桃源郷公園

笛吹市御坂町尾山



遊具論考

遊ぶこと。公園の楽しみ方のひとつであり醍醐味でもあります。芝生のうえを駆けまわったり、びしょ濡れになって水遊びをしたり。公園での遊び方はまわりの人に迷惑をかけない範囲であれば、その創造性は無限大。そんな公園遊びをよりドラマチックにしてくれるのが多種多様な遊具たち。ひと昔前までは、ブランコ・すべり台・砂場のみつつが「公園三種の神器」と呼ばれていました。画一的すぎやしないかという意見もありますが、からだの使い方や遊びの本質に寄り添った遊具で、たしかにキッズたちは飽きることなくこれらの遊具を何周もしている光景をよく見かけます。遊具で遊ぶことはからだの発育だけでなく、特に子どもたちにとって「順番を守る」、「危険を未然に防ぐ」などパブリックスペースにおける社会性を学ぶ教材でもあるような気がしてなりません。ちょっと規模の大きい公園や、個性的な公園ともなると遊具の存在がその公園のアイデンティティとなり、公園固有の名前よりも、タコのすべり台がある公園とか、アスレチックが楽しめる公園として認知されているケースも。また近頃では健康遊具なども見られるため、公園の遊具を使うことは子どもたちの専売特許と限らないのは時代の流れでしょうか。時には童心に返ってキッズたちと一緒に、もちろん大人目線で遊具のポテンシャルをまじまじと考えてみたり。楽しい時間をより楽しくするために、まずは遊具で遊んでみましょう！お気に入りのひとつになるような遊具がきっと見つかるはずです。

果物の名産地である御坂ならでは、桃をかたどった遊具がなんとも愛らしい、多様な遊び方ができそうなスポット。ちびっこでも楽しめるような比較的短めのローラーすべり台、ロープジャングルジムやピーチ感満載のちいさなクライミングウォール。適度な広さのあるじゃぶじゃぶ池と流れのある水遊びスペース。面積約4万㎡の広さもあるため、園内を散策したり芝スペースで簡単なボール遊びなども楽しめます。公園中央の池にはエサを求めて元気のよすぎる鯉やカモも住んでいるため「園内の自販機を利用してエサをあげてみましょう。様々な要素が盛り込まれ、安心できる環境で「遊ぶ」ことができそうです。甲府盆地を眼下に眺めたり、桃をはじめとした季節の花など、年代を問わず楽しめるのも特徴です。



4

富士の東の
うららかパーク

原田公園

富士市原田



中型のローラーすべり台に、ロープチェンクル、汽車の遊具や砂場、ちいさなキッズでも遊べそうな複合アスレチックなど遊具が充実。ところどころに緑が点在し、公園をとりまくように川が流れていく。夏には水遊びなど涼しさを誘います。どこの公園にいこうかと迷ったら、とりあえず「ココ」を選んでおけば間違いなし！



5

まなんであそんで
アドベンチャー

富士山樹空の森

御殿場市印野



正式名称御殿場市富士山交流センター。富士山の情報発信と自衛隊との交流、地域活性の役割を担う御殿場の魅力を存分に体感することのできる注目施設。キッズが爆裂に遊ぶ「冒険の丘」ではローラーすべり台のみならずボールトランポリン、アスレチック遊具などからだ全体を使って楽しめる要素が満載です。



3

眺望抜群
滑降スラローム

陣笠山公園

清水区由比町屋原



全長124.5メートル、ローラーすべり台以外に遊具のない個性のとがった公園。小高い山の山頂からすべり降りると直線コースのスピードは体感時速15キロ、かなりの長さがあるので、途中の踊り場で小休止。さらに滑り続けるとうるぐると回転を繰り返しながら公園の入り口までたどり着きます。頂上まで再度エントリするのにも春には桜、夏には新緑の木漏れ日のなか駆けのぼるため、それもまた楽しみのひとつ。座面がそんなに広くないため、大人が滑る際には腰骨をぶつけないように要注意です。山頂の広場では緑のうえでのランチや、眼下に広がる駿河湾の眺望も楽しみのひとつ。駐車場は30mほど離れた場所があるので事前にチェックを。



6

躍動の
ローラー
スライダー

裾野運動公園

裾野市今里



遊具論考

feat. ローラーすべり台

2015年に改修工事が完了した裾野市の名物ローラーすべり台。落下の危険を未然に防ぐように、スライダーにはぐるぐる柵が設けられました。すべり台の登り口は普通の階段だけでなく、アスレチック感を掻き立てるエントリ方法もあるのは、フイ演出。直線も長いためスピード感はなかなか。

遊具論考

feat. すべり台



富士宮市南部の丘のうえ。夜景スポットとしても注目の白尾山公園は、遊具が新調され人気のローラーすべり台だけでなく、アクティブに遊ぶことができ、展望台に芝生広場、野鳥のさえずりが聴こえる森には動植物も集まります。豊かな遊び方ができる白尾山は、昼も夜も楽しめる富士宮市自慢の公園です。

10

爽やかな景色を
遊びつくす

白尾山公園

富士宮市野中

12

海岸沿いの
ビビッドふじさん

砂山公園

富士市今井



富士市の田子の浦港のほど近く。新旧、そして大小と個性のある公園が割拠するこのエリアで独自のスタイルを崩さずに存在するマイペースな公園。登り口はひとつ、出口がふたつ。意外と勾配のある特徴的な富士山カラーのすべり台はこの公園のアイデンティティのひとつ。他にもブランコに回転式の遊具、

11

三島長伏の
すべらない公園

長伏公園

三島市長伏



野球場に長伏プール。駐車場は計300台ほど収容可。そんな規模を誇る長伏公園では、すべり台への並々ならぬプライドを垣間見ることが出来ます。メインエントランスから足を踏み入れると、ペリでもすべることができそうな複合遊具に接続されたシルバートのすべり台。そして東側にはローラーすべり台とコンパルなすべり台のふたつの降り口をもった築山。西側にはここが楽しいゴンドラを模したすべり台と幅広い年齢で楽しめます。

7

高台の
オクトパス

駿河台公園

沼津市駿河台



沼津市の高台にある駿河台地区のなかのタコ公園。公園の主役をなすタコすべり台は最近塗り替えられた様子が見て取れるため、沼津市内の他のタコすべり台よりも鮮度がよさそう。住宅地の中の公園としては、ぼちぼちの面積であり、ちょっとしたサッカーが出来る広場や、鉄棒やフライングジャンプシムにすべり台。近年では見かけなくなったシーソーなどのひと通りの遊具が揃っています。

8

潮騒の
オクトパス

市道公園

沼津市市道町



旧東海道からちよつと入ったところにあるタコ公園。沼津市のあつた公園のなかでは面積は最小ながらも、地域の人のちのちと休みの場所となつています。ぼちぼち日陰をつくるパーゴラに水飲み場、ブランコ、花壇などが整備され、ちよつと時間（のんびり）と時間を過ごすのに最適です。すぐ近くにはソフのすべり台のある大塚公園があつたり、ドラッグストアも近いなど生活に密着した憩いのスポットです。

9

住宅街の
オクトパス

共栄公園

沼津市共栄町



沼津市のトリオザオクトパスのなかでも、ちよつと大きな広さを誇り、その他の遊具や芝生広場も充実した清潔感にあふれたタコ公園。すぐとなりに飛龍高校のグラウンドが隣接しており、部活に励む高校生と公園内を無邪気に遊ぶキッズ、談笑するハママの音が混ざり合い、活気にもあふれています。多くの人の目があり、安心してタコすべり台で遊べるでしょう。

14

世界遺産を
駆けめぐる

駒門公園

御殿場市駒門



工業団地の一角にあるとは思えない、アスレチック遊具が充実したスポット。各遊具には御殿場の名所や史跡をフィチャーした名称が付けられており、公園内を一周することで御殿場巡礼を体現できちゃいます。「駒門風穴探検」に「富士山大砂走り」。なかなかに仰々しいネーミングとなっており、点数を争う競技としても確立されている様子。アスレチック好きの子どもを持つお父さんやお母さんにも嬉しい反面、勝負には負けられないというプレッシャーも。

遊具論考 feat. アクティブ遊具



15

箱根西麓の
ネイチャープレイ

子供の森公園

三島市三ツ谷新田



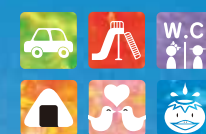
「子供の森」というだけあってアスレチック遊具があることがポイントの自然公園。2ヶ所ほどある駐車スペースからスロープまたは階段を登り森のなかへ。ターザンロープの遊具と複合アスレチックがそれぞれちよつと離れた場所に設置されています。難易度はそこまで高くはなく、やりこみ度も深いわけでもありませんが、周囲の雰囲気と相まってなかなかアドベンチャー感たっぷり。遊歩道もあり、森林散策や野鳥観察なども楽しめるのでキッズのためだけにない子供の森といつてよさそうです。

13

子どもおとなも
わんぱくに！

富士川クラフトパーク

身延町下山



みのぶ街道のすぐ近く。すべて遊びするには半日以上時間を費やす必要がある広大なレジャーパーク。広がる空に向かって跳びはねるトランポリン遊具。様々な楽しみ方がぎゅつと詰まった岩遊具広場にレクチャー付きで気軽に楽しめるカヌー場（有料）。125の穴からランダムに吹き上がる噴水は遊ぶ濡れで楽しむことをオススメします。遊具などで遊ぶキッズを見まもるだ

けでなく（※）、家族みんなで無邪気に遊ぶことがクラフトパークを存分に楽しむためのコツ。夏季なら着替えは人数分用意するのが吉。園内は季節の花々の香りにつまれ、ドッグランなどもスタンバイ。公園内には道の駅みのぶ富士川観光センターを内包し、切り絵の森美術館も併設しているため、多様な楽しみ方ができそうです。

※遊具等にはそれぞれ年齢制限があります。

